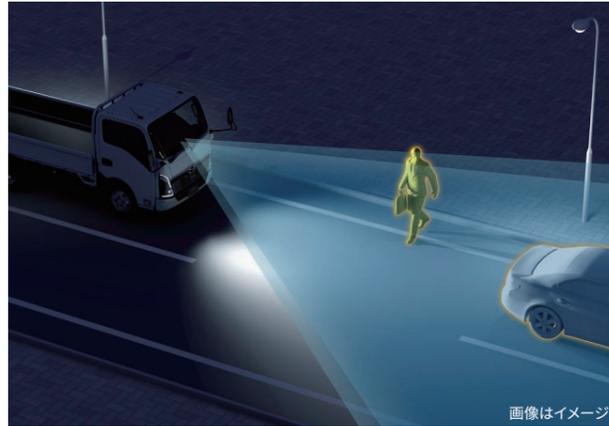


安全システムを全車に標準装備。

あらゆる運転環境を想定した、さまざまな安全システムを開発。事故のリスクを抑えるために、全車種・全グレードに標準装備し、緊急時に対応します。運転のしやすさもさらに向上。ドライバーをサポートします。



画像はイメージ

昼夜を問わず、横断中の歩行者を検知 プリクラッシュブレーキ(PCB※1)(直進時)

直進時に、昼夜を問わず車両、歩行者、自転車を鋭く検知。衝突の危険性が高まると警報および緊急ブレーキで衝突回避や被害軽減に貢献します。

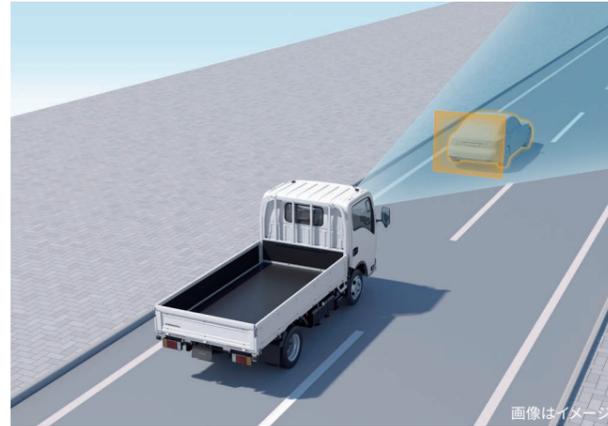
*自車速度が約10km/h以上で走行中、先行車両との相対速度が約50km/h以内で衝突回避を支援。相対速度が約50km/hを超える場合は衝突被害を軽減します。また、道路状況、天候状態、運転操作等によっては作動しない場合があります。



画像はイメージ

踏み間違え事故防止に貢献 誤発進抑制機能

発進時、前方障害物を検知し必要以上にアクセルを踏み込んだ際に、エンジン出力を制限。ブレーキとアクセルの踏み間違え事故防止に貢献します。



画像はイメージ

積荷にもやさしい、早めの警報 車間距離警報

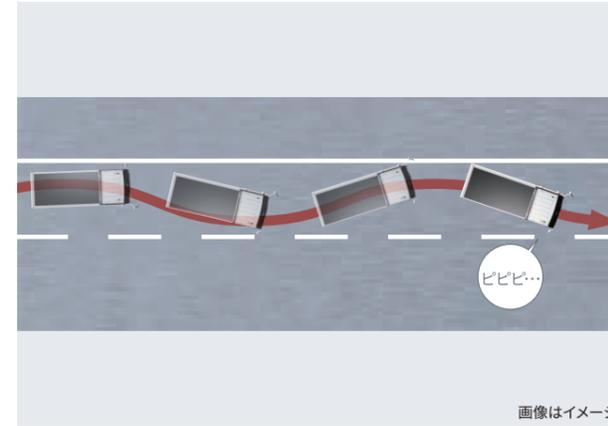
設定した車間距離内に車両が入ると、早めの警報でドライバーに早期の危険回避を促します。急ブレーキによる荷傷み・荷崩れ、追突事故の防止に貢献します。



画像はイメージ

信号待ちなどの出遅れ防止に 先行車発進お知らせ機能

先行車に追従して停止後、先行車が発進しても自車の発進操作がなかった場合、警報で注意を喚起。再発進時の出遅れ防止に貢献します。



画像はイメージ

ふらつきや危険なハンドル操作を検知・警報 ふらつき警報

車線内でのふらつきをカメラで検知し、警告表示と警報でドライバーに注意を喚起します。

*自車速70km/h以上で作動します。



画像はイメージ

ふらつき等による、接触事故防止に貢献 車線逸脱警報(LDWS)

走行中、カメラが車線を認識し、車両が車線から逸脱したとシステムが判断した場合、警報で注意を喚起。接触事故の防止に貢献します。

*車速60km/h以上で作動します。



画像はイメージ

右左折時も緊急ブレーキ プリクラッシュブレーキ(PCB※1)(右左折時)

交差点右左折時に、対向歩行者と衝突の可能性がある場合、警報および緊急ブレーキで衝突回避や被害軽減に貢献します。

*ウインカー作動時、自車速10~20km/hで作動します。



交差点右折時

画像はイメージ

交差点での出会い頭

画像はイメージ

車両前方死角エリアの物体を検知し警告 ブラインドスポットモニター(交差点警報・出会い頭警報)

ヘッドランプ上部2箇所に広角のミリ波レーダーを配し死角エリアの自動車/バイク/自転車/歩行者などを検知してドライバーに警報とピラー部の警告灯で警告。交差点での右左折時や出会い頭などの事故抑制に貢献します。

*【交差点右左折時】
自車速:約4~22km/h 警報対象速度:約5~20km/h 警報対象:歩行者/自転車で作動します。
*【交差点での出会い頭】
自車速:約0~10km/h 警報対象速度:約20~60km/h 警報対象:自動車/バイクで作動します。

●ブラインドスポットモニター、プリクラッシュブレーキ、車間距離警報、誤発進抑制機能、車線逸脱警報(LDWS)は、ドライバーの安全運転を支援するシステムです。機能には限界があり、路面や天候、運転操作等の条件によっては作動しない場合があります。機能を過信せず、つねに安全運転を心がけてください。詳しくは最寄りの販売会社営業担当者にお問い合わせください。

※1:PCBはいすゞ自動車(株)の登録商標です。(登録第5118226号)